

『新しい認知症観』 をみんなで知ろう

～色々な人の話を聴いてみよう～

with
認知症本人講演会

2025年

9月22日(月)

時間 10:00～15:00

場所 福岡県庁1階ロビー
(福岡市博多区東公園7番7号)

定員 先着100名

参加無料・申込不要

※席には限り(100席)があり、立見となる場合もございますので、御了承ください。中止の場合は福岡県若年性認知症サポートセンターホームページで中止の発表をいたします。

内容

「認知症の日」に合わせた本講演会では、認知症当事者や支援者、行政職員等の様々な立場からお話しいただくことで、『新しい認知症観』(※)について理解を深めていただける内容になっています。

※新しい認知症観

認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になっても、一人ひとりが個人としてできることややりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間などつながりながら、希望をもって自分らしく暮らし続けることができるという考え方です。

第1部 10:00～12:00

- ・ 県内の認知症当事者の支援者によるトークセッション
- ・ 県内の行政職員によるトークセッション

第2部 13:00～15:00

- ・ 丹野智文氏と山国秀幸氏によるトークセッション
- ・ 認知症当事者・支援者・行政職員によるトークセッション



丹野 智文氏

認知症本人大使「希望大使」

講師のプロフィール



山国 秀幸氏

映画プロデューサー、脚本家



1974年宮城県生まれ。宮城県内のトヨタ系列の自動車販売会社でトップセールスマンとして活動していた39歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断を受ける。2014年には、全国の認知症の仲間とともに国内初の当事者団体である一般社団法人「日本認知症本人ワーキンググループ」を設立。2015年から認知症の人が、不安を持つ当事者の相談を受ける「おれんじドア」を開始し、毎月仙台市内で開催している。

1967年大阪府生まれ。社会課題をテーマにした映画を企画・プロデュースし、全国各地での市民上映会にも取り組む。主な作品に介護職を取り上げた『ケアニン』シリーズ(2017、2020)、在宅医療・介護をテーマにした『ピア～まちをつなぐもの～』(2019)、認知症当事者をモデルに原作・プロデュースを担当した『オレンジランプ』(2023)がある。

お問い合わせ先 福岡県若年性認知症サポートセンター

☎0930-26-2370 受付時間/月～金曜日 10:00～16:00 定休日/お盆・年末年始

※認知症の当事者及び家族の方で、相談のある方は事前に福岡県若年性認知症サポートセンターに連絡してください。



ホームページ

9月21日は認知症の日

認知症は、様々な原因で記憶障害や判断力の低下が起こり、日常生活に支障を来たした状態を言います。認知症と診断された方は、「不安」、「悩み」、できなくなることが増えることの「焦り」といった様々な感情を抱えながら日々を過ごすことになり、周囲の方々との関係が損なわれることも少なくありません。

しかし、認知症になってもできることはたくさんあります。仕事や社会活動などできることを継続し、苦手なことをサポートしていくことで、認知症になっても住み慣れた地域で暮らせるようにしていくことが求められます。

福岡県では、県民一人ひとりが、「新しい認知症観」に立ち、認知症の方が自らの意志によって地域とつながり、日常生活や社会生活を営むことができる共生社会を創り上げていくことを目指し、その一助になるように「認知症の日」に合わせて認知症に関する啓発活動を実施していきます。

多くの皆様に、認知症についての理解を深めていただくとともに、認知症について考えるきっかけになればと思っております。

当事者、家族の声



「認知症になっても自分の楽しい時間を過ごす事を諦めないで」

「家族の優しさが、本人の不安を大きくすることがある」

「本人の気持ちを一番にして自分で選べるように見守る」

「病気に目を向けず、本人をみよう」



イベントの御案内

福岡県では、「認知症の日」に合わせて、表面の認知症当事者等による講演会のほか、令和7年度は以下の取組を行います。

9月21日(日) ▶ 9月27日(土) オレンジライトアップイベント

認知症のシンボルカラーであるオレンジ色のライトアップを福岡タワー、旧福岡県公会堂貴賓館、クローバープラザの3か所で行います。

※福岡タワーは9月21日のみ、旧福岡県公会堂貴賓館は9月21日・22日のみライトアップ



福岡タワー
(福岡市早良区百道浜2丁目3番26号)



旧福岡県公会堂貴賓館
(福岡市中央区西中洲6番29号)



クローバープラザ
(春日市原町3丁目1-7)

9月22日(月) ▶ 9月26日(金) 認知症オレンジフラワー展

県庁1階ロビーで、認知症のシンボルカラーであるオレンジ色の花や折り鶴等を展示。認知症について学べるパネル展も開催。県若年性認知症サポートセンターによる出張相談も受け付けます。

(初日は11時から、最終日は15時まで)

認知症に関する相談先

福岡県が設置する認知症相談窓口

福岡県では認知症の人及びその家族等が抱える悩みに関する相談に無料で応じ、住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援します。一人で抱え込まないで、まずはお電話ください。



福岡県若年性認知症サポートセンター



福岡県認知症介護相談窓口

福岡県内の認知症(疾患)医療センター

認知症に関する医療相談への対応や、専門的医療の提供を行っています。認知症の方と御家族が診断後であっても、今後の生活や認知症に対する不安を軽減し円滑な日常生活を過ごせるよう、相談支援、または当事者同士によるピアカウンセリングも行っています。



福岡県内の認知症(疾患)医療センター一覧